



## 2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 テクノホライゾン株式会社  
 コード番号 6629 URL <https://www.technohorizon.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野村 拓伸  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 水上 康  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 052-823-8551

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,876	6.7	939	16.5	930	14.7	836	9.3
2020年3月期第3四半期	17,022	25.0	1,125	79.3	1,090	76.8	922	390.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 797百万円 (8.6%) 2020年3月期第3四半期 871百万円 (524.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	62.08	
2020年3月期第3四半期	68.43	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	25,696	8,055	31.3
2020年3月期	21,117	7,460	35.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 8,055百万円 2020年3月期 7,460百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		15.00	15.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	11.8	2,000	38.5	1,900	37.2	1,700	28.8	126.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2021年1月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	21,063,240 株	2020年3月期	21,063,240 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期3Q	7,586,081 株	2020年3月期	7,586,081 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	13,477,159 株	2020年3月期3Q	13,477,277 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、IT化が一層進む「教育」市場、中国を中心に自動化ニーズが高まる「FA」市場、高度化が求められる「医療」市場、セキュリティや自動車関連などのマーケットがさらに進化する「安全・生活」市場の4つの市場を重点市場と定め、活動を強化しております。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は15,876百万円（前年同四半期比6.7%減）、営業利益は939百万円（前年同四半期比16.5%減）、経常利益は930百万円（前年同四半期比14.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は836百万円（前年同四半期比9.3%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

## ① 光学事業

光学事業の主力である教育市場は、国内では文部科学省による「GIGAスクール構想」を打ち出した影響でICT機器の市場が活況となりました。新型コロナウイルスの感染拡大で夏休み短縮により導入が遅れておりましたが、下期に入り電子黒板や書画カメラの販売が堅調に推移しました。海外では、欧米を中心に学校のオンライン授業や企業の遠隔ミーティングでの書画カメラの需要が増えました。利益面では、積極的な原価低減活動により利益率改善が進みました。

これらの結果、光学事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は10,430百万円（前年同四半期比11.8%減）、営業利益は837百万円（前年同四半期比13.0%増）となりました。

## ② 電子事業

電子事業では、ITソリューション事業は堅調に推移したものの、主力のFA機器の販売は国内及び海外のお客様の設備投資が停滞しております。足元では回復の兆しが見えているものの、工場稼働率の低下や出荷先送り等がありました。一方で、工業用カメラの販売は下期に入り回復してきました。

これらの結果、電子事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は5,446百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は165百万円（前年同四半期比58.9%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は18,366百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,858百万円増加いたしました。これは主に連結の範囲の変更により、現金及び預金が1,077百万円、受取手形及び売掛金が1,262百万円、商品及び製品が431百万円、仕掛品が178百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,329百万円となり、前連結会計年度末に比べ720百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が604百万円、投資その他の資産が334百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は25,696百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,578百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は15,537百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,420百万円増加いたしました。これは主に連結の範囲の変更により、支払手形及び買掛金が529百万円、短期借入金が3,522百万円増加したことによるものであります。固定負債は2,103百万円となり、前連結会計年度末に比べ436百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が355百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は17,640百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,983百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,055百万円となり、前連結会計年度末に比べ594百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が634百万円増加し、一方で為替換算調整勘定が51百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は31.3%（前連結会計年度末は35.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月15日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

当期予想に関する詳細につきましては、本日(2021年1月29日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,953,260	6,030,606
受取手形及び売掛金	4,249,241	5,511,779
電子記録債権	795,262	626,332
商品及び製品	1,598,224	2,029,427
仕掛品	915,304	1,093,433
原材料及び貯蔵品	1,358,005	1,509,495
その他	667,873	1,625,698
貸倒引当金	△29,014	△59,945
流動資産合計	14,508,158	18,366,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	952,949	802,428
土地	2,495,163	2,431,638
その他(純額)	552,029	548,055
有形固定資産合計	4,000,141	3,782,121
無形固定資産		
のれん	970,357	1,490,092
その他	390,002	474,436
無形固定資産合計	1,360,359	1,964,529
投資その他の資産		
その他	1,341,666	1,668,149
貸倒引当金	△92,628	△85,053
投資その他の資産合計	1,249,038	1,583,096
固定資産合計	6,609,539	7,329,746
資産合計	21,117,697	25,696,574
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,367,270	2,896,739
短期借入金	7,048,532	10,571,243
未払法人税等	227,538	78,246
賞与引当金	321,264	214,529
その他	1,152,075	1,776,884
流動負債合計	11,116,679	15,537,642
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	1,851,202	1,495,612
退職給付に係る負債	380,197	305,681
その他	258,685	251,797
固定負債合計	2,540,085	2,103,090
負債合計	13,656,764	17,640,733

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,500,000	2,500,000
資本剰余金	3,486,269	3,486,269
利益剰余金	2,998,177	3,632,663
自己株式	△1,917,421	△1,917,421
株主資本合計	7,067,025	7,701,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,912	26,192
為替換算調整勘定	368,509	316,580
退職給付に係る調整累計額	13,484	11,555
その他の包括利益累計額合計	393,907	354,328
純資産合計	7,460,933	8,055,840
負債純資産合計	21,117,697	25,696,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	17,022,414	15,876,922
売上原価	12,301,101	11,075,561
売上総利益	4,721,313	4,801,361
販売費及び一般管理費	3,595,661	3,861,578
営業利益	1,125,652	939,782
営業外収益		
受取利息	2,176	7,039
受取配当金	1,261	1,441
持分法による投資利益	21,845	15,314
不動産賃貸料	9,711	9,711
その他	14,841	39,705
営業外収益合計	49,835	73,213
営業外費用		
支払利息	28,129	38,305
為替差損	49,869	24,802
その他	7,226	19,464
営業外費用合計	85,225	82,572
経常利益	1,090,261	930,423
特別利益		
固定資産売却益	230,053	59,189
投資有価証券売却益	50	—
移転補償金	—	89,195
特別利益合計	230,103	148,385
特別損失		
固定資産売却損	41,980	—
固定資産除却損	9,787	2,996
その他	0	164
特別損失合計	51,767	3,161
税金等調整前四半期純利益	1,268,598	1,075,647
法人税等	346,366	239,005
四半期純利益	922,232	836,642
親会社株主に帰属する四半期純利益	922,232	836,642



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	922,232	836,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,385	14,279
為替換算調整勘定	△66,155	△51,451
退職給付に係る調整額	4,804	△1,929
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,458	△476
その他の包括利益合計	△50,423	△39,578
四半期包括利益	871,808	797,064
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	871,808	797,064

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当していませんが、当社の連結子会社である(株)エルモ社が2020年7月3日付でEsco Pte. Ltd. の株式を取得したことに伴い、連結の範囲に含めております。なお、2020年9月30日をみなし取得日としており、かつ四半期連結決算日との差異が3ヶ月を超えないことから、当第3四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。

また、特定子会社の異動には該当していませんが、当社の連結子会社である(株)タイテックが2020年7月15日付で(株)ファインシステムの株式を取得したことに伴い、連結の範囲に含めております。なお、(株)ファインシステムの決算日は2月末日であり、2020年8月31日をみなし取得日としたため、第2四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結し、当第3四半期連結会計期間より損益計算書を連結しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を使用できない会社については、法定実効税率を使用しております。

## (セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	光学事業	電子事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,828,845	5,193,568	17,022,414	—	17,022,414
セグメント間の内部 売上高又は振替高	225,398	1,908,084	2,133,483	△2,133,483	—
計	12,054,244	7,101,653	19,155,897	△2,133,483	17,022,414
セグメント利益	740,664	403,630	1,144,294	△18,642	1,125,652

(注) 1. セグメント利益の調整額△18,642千円は、セグメント間取引消去480,787千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△499,429千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	光学事業	電子事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,430,179	5,446,742	15,876,922	—	15,876,922
セグメント間の内部 売上高又は振替高	191,660	869,113	1,060,773	△1,060,773	—
計	10,621,840	6,315,855	16,937,696	△1,060,773	15,876,922
セグメント利益	837,310	165,937	1,003,247	△63,464	939,782

(注) 1. セグメント利益の調整額△63,464千円は、セグメント間取引消去490,971千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△554,436千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。